



横浜市交通局 職員採用案内 2024

CAREER PAMPHLET



笑顔あふれるヨコハマに。

「街」と「ひと」をつなげて



お問い合わせ

横浜市交通局
総務部人事課人事組織係 採用担当

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10
TEL.045-671-3164 (平日 午前8時45分～午後5時15分)
FAX.045-322-3911
MAIL.kt-saiyou@city.yokohama.jp

公式サイト・SNS

横浜市交通局 webサイト
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kotsu/>



横浜市交通局 公式X
@yokohama_koutuu



交通局広報誌「ぐるっと」
公式Instagram
@gurutto_yokohama_official



当パンフレットに記載されている内容は、
2024年3月現在のものです。



ABOUT US

1921年に横浜市電気局が設置されたことから始まった横浜市営交通は、1928年に横浜市営バスの運行を開始し、1972年に横浜市営地下鉄ブルーライン、2008年に市営地下鉄グリーンラインを開業。両事業を併せた乗車人員は1日あたり約89万人、約376万人の横浜市民のみなさまの「最も身近な交通機関」として愛されてきました。今後ご利用いただくみなさまの生活やビジネス、国際都市・ヨコハマを訪れる旅行者の方々の観光を確かな信頼と実績で支えることが私たちの使命。「街」と「ひと」をつなげ、笑顔あふれる街づくりに貢献していきます。

経営理念

私たちの決意

私たちは、市民のみなさまの足として、安全・確実・快適な交通サービスを提供し、お客様にご満足いただけるよう、経営力を高め、持続的な改善に取り組みます。

- 1.安全意識を高く持ち、安全確保を最優先します。
- 2.お客様の声を大切にします。
- 3.いつも笑顔で、挨拶を励行します。
- 4.公正かつ誠実に行動します。
- 5.常に課題を明らかにし、チャレンジします。

私たちのメッセージ

信頼を心で運ぶ 市バス・地下鉄



トップメッセージ

『横浜市営交通』では、市営バス・市営地下鉄の運行といった暮らしに寄り添った事業を展開しています。これからも将来にわたって「市民のみなさまの足」であり続けるために、横浜市を中心とするエリア全体の公共交通サービスの充実に尽力。そのためにも若手人材の積極的な採用を行って、未来につながる人づくりにも注力してきました。

毎年の新卒採用では、「バス乗務員」「バス整備員」「地下鉄運輸職員」「地下鉄保守技術員」の職種でフレッシュな人材を募集。全職種共通の新人研修や職種ごとのトレーニングを通じて、知識や

技術、そしてホスピタリティを持つ人材を育成しています。また男女ともに働きやすい環境づくりの一環として、子育て世代にやさしい勤務時間帯を選べる制度の導入や、女性用施設のリニューアル工事にも着手。時代に合わせて変わっていく『横浜市営交通』で、あなたも活躍しませんか？ぜひ一緒に、横浜の交通インフラを支えていきましょう！

横浜市交通局長 三村 庄一

交通局での仕事について

MISSION

乗務員

バス



安全運転と“おもてなしの心”で、 市民生活を支えるやりがい

毎日約30万人の「生活の足」となっている、市営バスの運行業務。高齢化がすすむ現在、特に注目されている交通インフラです。普通免許があれば応募できる「養成コース」では、バスの運転免許（大型二種免許）の取得をサポート。更に充実の研修体制でバス乗務員を目指せます！

整備員

バス



安全で安定した運行に欠かせない、 バス整備のスペシャリスト！

横浜市営バスが安全に走れるように、点検・整備・修理を行うポジションです。バスのエンジン・ボディ・運賃箱などを確認し、万全の状態に整えて再び街へ。幅広い業務を経験でき、電子制御されているバスの整備など先端技術にも触れられる機会も！未経験からでも、さまざまな知識や専門的なスキルが身につきます。

運輸職員

地下鉄



横浜市営地下鉄の“顔”として、 駅やホームの最前線で活躍！

1日約58万人のみなさまが利用される、横浜市営地下鉄の安全・快適を支える存在。各駅の駅務員として窓口・改札での案内業務、ホームでの整理・監視や体の不自由なお客様の補助、売上管理などの事務作業などを担当します。駅務員として一定期間勤務した後は、「運転士養成課程」を経て地下鉄運転士を目指すことも可能です。

保守技術員

地下鉄



蓄えた知識と磨いた技術で、 地下鉄の安全な運行を支える

線路の修理・工事を行う「土木軌道」、架線・変電所の電力設備や信号・無線・通信など運行システムを担当する「電気」、車両の保守・点検を担当する「機械車両」、駅施設全体の維持管理に努める「建築設備」という4つの領域にわかれ、技術力を発揮。教育体制が整っているため、各分野の知識がない方でもチャレンジできます。

運転に自信がなくても大丈夫！

バス乗務員を目指す「養成コース」があることに惹かれて入局。それまで運転は実家の車で買い物に行くくらい…。大型二種免許を取得できたときは、本当に嬉しかったですね。そして一番のやりがいは、横浜市営バスが地域のみならず愛され、親しまれていることを実感できること。お客様から「ありがとう」と言ってもらえる度に、「この仕事を選んで良かった」と感じています。営業所では女性乗務員や、新卒で入社した20代の若手職員が活躍中。職場の人間関係がとても良く、毎日楽しく働いています！

バス乗務員の1Day

- 5:20 出勤確認・アルコール確認など
- 5:30 始業点呼・担当行路が決定
- 5:40 乗務スタート！
- 休憩(60分)
- 14:00 乗務終了
- 14:10 終業点呼



たくさんの出会いを楽しめます！

仕事の魅力は、横浜市民の方々と触れ合う機会が多いこと。私自身は横浜駅で駅務員業務に従事しており、改札業務やホームでの整理などをローテーションで担当しています。老若男女のお客様が利用される駅のため、「お急ぎの方には端的に対応」「高齢者の方にはわかりやすくご説明」など、接客スキルを磨けるチャンスも多数。最近ではインバウンドのお客様が増えているので、簡単な英語でご案内ができるようになりました。今後も「横浜市を支える交通事業者」という使命感のもと、長く続けていきたいと思っています！

地下鉄運輸職員の1Day

- 8:30 改札業務・お客様対応
- 12:00 休憩
- 13:00 事務所業務
- 17:00 休憩
- 18:00 ホーム整理・構内巡回
- 終電後 仮眠
- 翌8:30 退勤



大きな使命と責任のある仕事です

バスの整備は、とにかくダイナミック！部品の一つひとつや、使用する道具が大きいことが特徴です。もちろん車体も大きいので、バス1台の整備を数人のチームで担当。「これからこの作業をするよ」「次はここを確認しよう」などと声をかけあい、「安全第一」で進めています。一方で、部品のオーバーホールなどの緻密な作業も大切な業務のひとつ。「クルマが好き」「機械いじりが趣味」という方にピッタリの仕事だと思いますよ。また、自分が整備したバスを街で見かける機会も多数。家族や友人に、自慢できる仕事です。

バス整備員の1Day

- 8:30 朝礼、ミーティング
- 9:00 車両の点検・維持管理
- 12:00 昼休憩(60分)
- 13:00 点検整備、故障対応
- 15:00 部品のオーバーホール
- 17:15 業務終了

着実にスキルアップができる環境

学生時代はスポーツに打ち込んでいて、技術系の知識はゼロ。「生まれ育った横浜の街で働きたい」という想いから、未経験で飛び込みました。入局後は「電気」部門に配属され、必要な資格取得にチャレンジ。地下鉄本体に電気を送る、変電所での保守業務などを行っています。自分たちが「市営地下鉄の運行を支えている」という、大きなやりがいがモチベーションに。走っている地下鉄を見ると、「メンテナンスが上手くいっている」とホッとしますね(笑)。これからもスキルアップを続け、自分の得意分野を極めていきます！

地下鉄保守技術員の1Day

- 8:30 点呼・引継ぎ・事務処理
- 9:00 電気設備の保守・点検
- 12:00 昼休憩(60分)
- 13:00 電気設備の保守・点検
- 15:00 他部署との連絡調整、夜間作業打合せ等
- 17:15 業務終了

※記載している勤務形態は各職種の一例です。

男女共に働きやすい職場へ。交通局は変わっていきます。



職員数

2,301人

(正規職員のみ ※2024年2月1日現在)

10～60代の幅広い世代の職員が活躍中!

横浜健康経営認証



職員の健康づくりを戦略的に実践する「健康経営」に取り組んでいます。

年間休日数

129日

4週8休制を基本に、職員が心身ともに健康に過ごせる働きやすい環境づくりに注力しています。

有給休暇取得平均

24.4日/25日

1年あたり年次休暇20日間と夏季休暇5日間を取得可能。(※2022年度実績)



給与UP

↑ 6.65%

2023年12月に給与改定を行い、月1.6万円以上(地域手当込み)のベースアップを行いました。

男性の
育児休業取得率

81%

男性の「育児休業・育児参加休暇取得率100%」を目標に、男女ともに育児参画できる環境です!

ボーナス支給

4.5ヶ月分

6月、12月の年2回支給。(※2023年度実績)

大型二種免許の
取得費用負担率

100%

免許取得に係る費用は当局が助成します。更に自動車教習所に通う期間も、固定給を支給します。(バス乗務員【養成コース】)

(2024.3月時点)

将来のキャリア&選考フロー

CAREER & SELECTION FLOW

選考基準が
新しくなりました!

NEW
SPI
導入

キャリアステップ

選考フロー

| | | | |
|----------|---|---|---|
| バス乗務員 | <p>マスタードライバー、リムジン乗務員、指導員</p> | <p>【 免許所持者 】</p> <p>第一次選考</p> <ul style="list-style-type: none"> 適性検査 (SPI) 第二次選考 面接 運転実技 身体検査 <p>募集時期: 5、12月</p> | <p>【 養成コース 】</p> <p>選考</p> <ul style="list-style-type: none"> 適性検査 (SPI) 面接 身体検査 <p>募集時期: 通年</p> |
| | <p>係員 (助役、管理、操車) 副所長・教育指導係長 営業所長</p> | <p>養成コースは、自動車教習所と局内のWサポートで大型二種免許を取得したのち、実技試験や空車訓練を経てバス乗務員デビュー! 指導員などを目指すほか、運行管理などを行う「助役」や営業所長などの「管理職」へのキャリアアップも可能です。</p> | |
| バス整備員 | <p>整備主任 職長</p> | <p>【 整備士資格所持者 】</p> <p>選考 (共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> 適性検査 (SPI) 面接 身体検査 <p>募集時期: 通年</p> | <p>【 資格取得見込み者 】</p> <p>選考 (共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> 適性検査 (SPI) 面接 身体検査 <p>募集時期: 3、5月</p> |
| | <p>係員 (整備、物品取扱員、検査員) 車両整備係長 車両課長</p> | <p>得た知識や技術、経験年数などによってキャリアアップ! 「整備員」⇒「整備主任or職長」へとステップアップした後は、「係員(整備・物品取扱員)」を経て「管理職(車両整備係長・車両課長など)」へのポストチャンスも広がっています!</p> | |
| 地下鉄運輸職員 | <p>運転士 助役 管区駅長等 (管理職)</p> | <p>第一次選考</p> <ul style="list-style-type: none"> 適性検査 (SPI) 適性検査 (クレベリン検査) <p>第二次選考</p> <ul style="list-style-type: none"> 面接 適性検査 (注意配分、反応速度検査) 身体検査 <p>募集時期: 5月</p> | |
| | <p>20歳以上で、交通局入局から在籍が1年以上経過する者 運転士経験が7年以上ある等 助役として5年以上の経験を有し、勤務成績が良好である等</p> | <p>「20歳以上&入局から在籍1年以上」という条件をクリアすれば、選考により「運転士養成課程」へ! 横浜市営地下鉄を活躍のステージに「駅務員」⇒「運転士」⇒「助役」⇒「管区駅長等(管理職)」、理想のキャリアパスを描けます。</p> | |
| 地下鉄保守技術員 | <p>技術員 助役補 助役 所長等 (管理職)</p> | <p>第一次選考</p> <ul style="list-style-type: none"> 適性検査 (SPI) 適性検査 (クレベリン検査) <p>第二次選考</p> <ul style="list-style-type: none"> 面接 身体検査 <p>募集時期: 5月</p> | |
| | <p>「技術士」「軌道工事管理者」「特殊車両の運転免許」「鉄道車両製造・整備技能士」など、仕事に必要な資格を取得するための受験料を当局が助成。「保守員」⇒「技術員」⇒「助役補」⇒「助役」⇒「所長等(管理職)」も目指せます!</p> | | |